

岐阜大学医学部附属病院広報誌

うぶね[鵜舟] 2019年2月発行

Vol.39

Gifu University Hospital

うぶね



特集

看護部の紹介

就任紹介

第3内科 矢部 大介

トピックス

病診連携機関登録制度

お知らせ&NEWS

クリスマスイベントなど

今回の表紙は
看護部の皆さんです!



24時間患者さんに 寄り添う看護の 提供をめざして

岐阜大学医学部附属病院 看護部長

ひろせ やすこ
廣瀬 泰子

PROFILE

1983年岐阜大学医学部附属看護学校卒業。
1984年国立名古屋病院看護助産学校、助産師科卒業、その後岐阜大学医学部附属病院入職。産科婦人科病棟、小児科病棟勤務を経て、2000年看護師長、2010年副看護部長、2012年認定看護管理者取得、2014年副病院長・看護部長となり現在に至る。趣味は、自然探索、美術鑑賞。



看護部理念 思いやりのある看護の実践

教育理念 高度医療に対応できる看護実践力の育成

岐阜大学医学部附属病院看護部は、「思いやりのある看護の実践」を看護部理念として、患者さんの思いを尊重し、かつ、科学的根拠に基づいた看護の提供ができるよう、日々一歩でも進歩することを目指して努力しています。患者さんから頂く苦言は、明日への改善につながります。一方、患者さんからの暖かい言葉は、より良い看護への力となります。私たちは、未熟な点も多いですが、患者さんやご家族、他の職員によって育てられていることに常に感謝しております。

看護部職員は、患者さんの目に触れない所でも活動しております。今回は、患者さんが知らない看護部職員の活動内容の一部をご紹介します。

★教育体制

看護部の教育理念は「高度医療に対応できる看護実践力の育成」です。平成30年度は、62の看護師研修を開催しています。4月～12月までの研修総時間数は350時間、延べ3700名程度が研修を受講しました。具体的には、看護師の五感やデータを活用して患者さんの異常を早期に発見できるようにする研修や、病気の受容や治療に対する意思決定を支援する能力を養う研修等を行っています。看護部では、研修の企画や運営等を担う専任の看護師を2名配置しています。科学的根拠に基づいた、よりよい看護の提供を目指しています。



★ベッドサイドの看護

看護部職員は約700名の大所帯です。看護師長のリーダーシップのもと、よりよい看護を患者さんに届けられるよう日々奮闘しています。看護師は、24時間365日、患者さんの最も近くにいます。患者さんの状態や思いを誰よりも理解し、時には代弁者となるよう努力しています。患者さん・ご家族に「当院で治療して良かった」と感じて頂けるよう、患者さんに寄り添った、思いやりのある看護の実践心をかけています。当院では、一人の患者さんに複数の医療専門職が連携して治療やケアに関わるように、緩和医療チーム、感染対策チーム、呼吸療法サポートチームなど、様々なチームが設置されています。各専門チームと看護師は、患者さんによりよい治療やケアを提供するために、定期的にカンファレンスを実施しています。カンファレンスでは、看護師は、患者さんの思いを伝え、患者さんにとってより良いケアを提案しています。また、安全な看護の提供を目的に、看護提供方式にPNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）[®]を取り入れています。看護師2名がペアになり患者さんの看護にあたります。高齢化、医療の高度化に伴い、高度な看護実践力が求められています。2人で患者さんを担当することで安心して看護を提供することができています。ペアで協働し、ペア間・チーム間でも補完しあって看護をすることで、安全で質の高い看護の提供が出来つつあると思います。

安全で質の高い
看護のために
ペアで協力しています!



★質の高い看護ケアの提供

リソースナースという役割を担う専門看護師、認定看護師の資格を持った看護師が24名おります。リソースナースは、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を持ち、患者さんやご家族により質の高い看護が提供できるように、日々活動しています。具体的には、研修会の講師、患者さんの看護実践に関する相談、現場の看護師の支援を行っています。リソースナースは、「最新の情報」を得て患者さんに最もよい看護ケアを提供できるよう努力しています。



リソースナースの皆さん

★看護研究

平成30年12月8日岐阜県看護協会主催「岐阜看護会」では、当院からは4名の看護師が看護研究の成果を発表しました。看護研究を通して科学的根拠を探究し、実践している看護の評価をもとに新たな看護を創造し、看護の質の改善につなげています。



男のための看護師会
男性ならではの貴重な
意見が飛び交っています!



男性の価値観を看護に活かす

現在、47名（全体の7%）の男性看護師がおります。女性らしさを象徴してきた「看護」という職業に男性が増えたことは、非常に有益であると感じています。男性看護師の患者さんへの接し方や仕事に対する姿勢などを通して、看護に大切とされる他者理解・受容の心を育むことができます。また、男性看護師たちは「男のための看護師会」を開催し、看護の中で生まれた疑問や悩みの共有、職業として必要となる多様性の視点、管理的視点などを看護部教育担当者とともに学んでいます。



男性看護師の皆さん

楽しみながら続けられる糖尿病治療の提供をモットーに

岐阜大学医学部附属病院 第3内科 科長

岐阜大学大学院医学系研究科 内分泌代謝病態学分野教授

や べ だいすけ
矢部 大介

2018年12月に、岐阜大学病院 第3内科の教授に着任いたしました矢部と申します。私は、糖尿病や脂質異常症、肥満症といった生活習慣病の診療に携わりながら、その治療に重要な食事・運動療法、薬物療法の研究を専門にしてきました。第3内科では、糖尿病、内分泌代謝疾患、膠原病といった全身疾患を幅広く診察していますが、私の着任のご挨拶ということで、糖尿病についてご紹介したいと思います。



◆ 糖尿病を正しく理解していますか？

「インスリン」のはたらきが十分でないため、血糖値の高い状態が慢性的に続くのが糖尿病です。適切に治療すれば怖くない病気ですが、長期間放置するとさまざまな合併症を引き起こす恐れがあります。合併症が重症化すると失明や透析導入により生活の質が著しく損なわれるだけでなく、脳梗塞や心筋梗塞から生命が脅かされることもあります。



最近では、がんや認知症、サルコペニア（筋肉減少症）と糖尿病の関連も指摘されています。こうした合併症や併存症は、定期通院で食事や運動について学び、必要に応じて投薬を受ければ予防できますし、定期検査で早期発見、早期治療が可能です。糖尿病と上手に付き合うことで、80代、90代まで長生きして自分らしい暮らしを続けている方が大勢います。“一病息災”と前向きに考えてください。

◆ 楽しく続けられる糖尿病治療への取り組み

糖尿病治療の基本である食事・運動療法を正しく理解し、実践することは簡単でないかもしれません。「美味しいものを食べたい」、「運動はちょっと苦手」、そんな思いをもった患者さんにも、食事・運動療法を十分に理解いただき、継続して取り組んでいただけるよう、第3内科では、看護師、管理栄養士、薬剤師、理学療法士、臨床検査技師といった院内のスペシャリストと一丸となり、それぞれの患者さんの状況に応じたテーラーメイドな糖尿病診療を提供してまいります。

リニューアルした糖尿病教室では、「糖尿病カンパセーション・マップ™」という画期的なプログラムを導入して、患者さん同士やご家族の話し合いを通して糖尿病に関する素朴な疑問や悩みの解決をお手伝いします。また岐阜県糖尿病対策推進協議会や岐阜県糖尿病協会と連携して、講演会やウォークラリー、料理教室などを通して、岐大病院の糖尿病患者さんの会「つかさ会」の活動を充実させ、皆さんの糖尿病治療が楽しいものになるよう努力します。

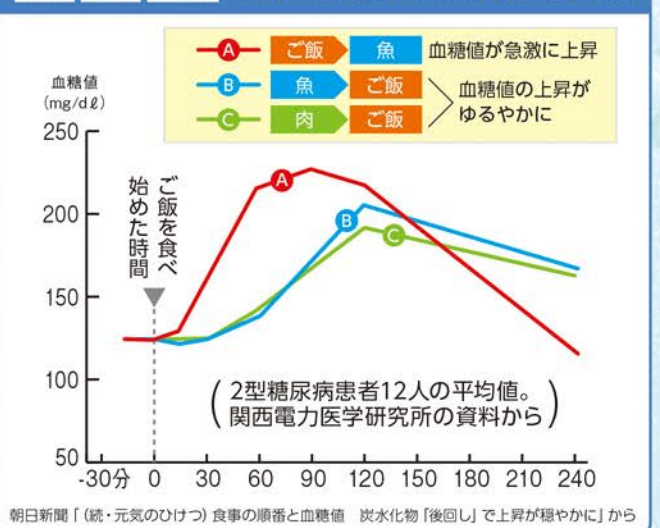


写真：日本糖尿病協会提供

◆ 糖尿病治療の最適化をめざして

糖尿病治療の進歩は目まぐるしいものがあります。しかし、糖尿病治療の根幹にある食事・運動療法に関する研究は十分といえない状況です。私は、食事をとると腸から出てくる「インクレチン」という物質の研究を通して、日本食を代表する会席料理の「食べる順番」が食後の血糖値の上昇をおさえる仕組みを世界に先駆けて明らかにしました。毎日、会席料理を食べる方はいませんが、先付に始まり、たんぱく質源となる魚類を中心とした一汁三菜（吸い物・刺身・焼き物・煮物）、止め肴（酢の物・和え物）が続き、糖質源となる食事（飯・味噌汁・香の物）やデザートを最後にとる食べ方は日常生活でも無理なく実践できるかと思えます。また、糖尿病薬を安全かつ有効に使うためには、日常的に摂取している食事内容がきわめて重要であることも発見しています。このような研究を通じて、皆さんの糖尿病治療をより最適化できるよう取り組んでいきたいと考えています。

魚 肉 ご飯 を食べる順番と血糖値の変化



血糖値が上がりにくい食べ方



第3内科からのメッセージ

特に糖尿病は、病気がある程度進むまでは気付かないことが多いことが問題です。健康診断で異常が見つかったら、たとえ症状がなくてもすぐに受診することが大切です。

PROFILE

生年月日／1973年12月14日(45歳)
1998年／京都大学医学部 卒業
2003年／University of Texas Southwestern Graduate School of Biomedical Sciences 修了
2003年／日本学術振興会 特別研究員
2004年／京都大学医学研究科 分子生物学 助手
2007年／関西電力病院 糖尿病・栄養内科 医員
2009年／関西電力病院 糖尿病・栄養内科 副部長
2011年／神戸大学大学院医学研究科 客員准教授(併任)
2012年／関西電力病院 疾患治療部 部長
2013年／関西電力病院 糖尿病・内分泌・代謝内科 部長、疾患栄養治療センター センター長
2015年／関西電力医学研究所 副所長(併任)、同研究所 糖尿病・内分泌研究部 部長(併任)
2016年／京都大学医学研究科糖尿病・代謝・内科学講座／先端糖尿病学講座 特定准教授
2018年／12月より現職

主な所属学会・協会、活動、資格

日本糖尿病学会／幹事・広報委員会委員・国際交流委員会委員等／指導医・専門医
日本糖尿病協会／幹事・学術委員会委員・国際交流委員会委員等／療養指導専門医
アジア糖尿病学会／副事務局長・糖尿病の病態と栄養に関する委員会委員長等
日本病態栄養学会／代議員・編集委員等／指導医・専門医・NSTコーディネーター
日本内分泌学会／学術評議員・編集委員 等

主 な 受 賞

- アジア糖尿病学会 The Masato Kasuga Award for Outstanding Scientific Achievement
- 日本糖尿病協会 The William Cullen Award for Achievement in Clinical Diabetes Research
- 日本病態栄養学会 アルビレオ賞
- 日本体育医学会 研究奨励賞
- The 25th Anniversary of the Discovery of GLP-1 Symposium Young Investigator Award

病診連携機関登録制度

団塊の世代が75歳になる2025年に向け、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で暮らしていけるよう、医療、介護、福祉などのサービスを一体的に提供できる体制（地域包括ケアシステム）の構築が進められており、かかりつけ医（開業医）がその中心的な役割を果たすことが期待されています。

岐阜大学医学部附属病院では、今後、地域医療の中心を担う、かかりつけ医とのより緊密な連携が地域医療の向上に繋がると考え、病診連携を通じて患者の紹介・受入れ等に貢献されている医療機関について、病診連携機関として登録し、連携かかりつけ医としてご案内する病診連携機関登録制度を平成30年10月より実施しました。

平成30年12月1日現在、以下の208医療機関に登録いただいています。

医療連携システムの変化



岐阜市の登録医療機関

（順不同）

川出医院	岐阜市今町2-36	やまが整形外科	岐阜市真砂町9-15
サン新妻デンタルクリニック	岐阜市本町1-14	小牧内科クリニック	岐阜市昭和町2-11
いなば内科	岐阜市伊奈波通1-51	竹田クリニック	岐阜市河渡3-110
河合内科医院	岐阜市金園町4-32	育誠会 木野村医院	岐阜市鏡島西2-16-11
高井クリニック	岐阜市曙町2-17-1	眼科クリニックやすえ	岐阜市鏡島西2-3-12
医療法人和光会 山田メディカルクリニック	岐阜市東金宝町1-12	なかむら歯科医院	岐阜市大学西2-147-3
すみ痛みのクリニック	岐阜市長住町2-3 岐阜ビル5F	西本整形外科リハビリクリニック	岐阜市古市場321-7
きしもと矯正歯科クリニック	岐阜市長住町2-4 大橋ビル3F	立山クリニック	岐阜市古市場神田81-1
福富胃腸クリニック	岐阜市長住町2-3 岐阜ビル3F	ベルデンタルオフィス黒野	岐阜市洞991
かわぐちクリニック	岐阜市清住町2-16 萬基ビル1F	岐北クリニック	岐阜市洞994-12
櫻橋耳鼻咽喉科	岐阜市霞町24	ソフィア歯科クリニック	岐阜市黒野字満西501-7
矢嶋小児科小児循環器クリニック	岐阜市日野南7-10-7	深尾歯科	岐阜市折立430-1
はしもと内科	岐阜市岩地1-2-8	みながわ内科・循環器科クリニック	岐阜市折立895-1
近藤ゆかり耳鼻咽喉科	岐阜市野一色6-8-6	かわぐちクリニック	岐阜市木田2-17-1
長森こどもクリニック	岐阜市前一色2-20-14	かさい内科クリニック	岐阜市上尻毛日吉125
青山眼科クリニック	岐阜市蔵前6-16-1	いなば歯科医院	岐阜市川部5-29-1
はやし内科クリニック	岐阜市領下6-25-1	又丸診療所	岐阜市又丸67-7
まつおクリニック	岐阜市西部新所4-132-1	東クリニック	岐阜市又丸宮東20-1
中原クリニック	岐阜市浪花町2-15	森整形外科リハビリクリニック	岐阜市西改田川向137-1
新美クリニック	岐阜市都通1-6	七郷クリニック	岐阜市西改田上の町62-3
森内科クリニック	岐阜市鹿島町5-18	谷村クリニック	岐阜市中西郷4-67-1
たかはし整形外科	岐阜市菊地町2-15	みわ眼科	岐阜市春近古市場南86-1
つちや整形外科	岐阜市六条北2-10-9 六条メディカルモール	松井医院	岐阜市石原3-116
つばさ皮膚科クリニック	岐阜市六条北2-10-9 六条メディカルモール	いずみ歯科	岐阜市石原2-204-2
なかのまちクリニック	岐阜市本荘中ノ町10-29-1	不破クリニック	岐阜市太郎丸北郷243-5
中山耳鼻咽喉科	岐阜市市橋4-13-6	眼科 林クリニック	岐阜市大洞柏台4-3-3
なだこどもとアレルギーのクリニック	岐阜市市橋3-9-7	安達整形外科	岐阜市芥見南山2-8-4
やぶたこどもクリニック	岐阜市藪田南3-6-3	おやま皮膚科クリニック	岐阜市芥見南山2-6-1
操健康クリニック	岐阜市藪田南1-4-20	森田整形外科	岐阜市芥見3-314
堀内科 リンパ科・循環内科クリニック	岐阜市住ノ江町2-1	まるの内科クリニック	岐阜市柳津町丸野1-70-1
河合外科・整形外科	岐阜市加納上本町2-16	黒田内科クリニック	岐阜市柳津町上佐波西3-151
わたなべ皮膚科	岐阜市加納竜興町1-10	増田医院	岐阜市栗野東4-26-2
高橋産婦人科	岐阜市梅ヶ枝町3-41-3	三田洞歯科医院	岐阜市栗野西2-54-1
まつもとペインクリニック整形外科	岐阜市江川町14	あいデンタルクリニック	岐阜市栗野西3-61-1
小木曽医院	岐阜市神田町2-4	高木医院	岐阜市長良東郷町1-7
森皮膚科	岐阜市金町5-11	おおいし内科クリニック	岐阜市長良校前町4-7
ホリ歯科矯正研究所	岐阜市金町8-20 ワシントンビル8F	小倉医院	岐阜市長良葵町1-2-3
シティ・タワー診療所	岐阜市橋本町2-52 岐阜シティ・タワー43-3F	宮崎千恵婦人クリニック	岐阜市長良1972-5
		眼科 好明館	岐阜市長良157-1

岐阜市以外の登録医療機関

（順不同）

◆ 大垣市	◆ 美濃加茂市	◆ 養老郡
大垣在宅クリニック	太田メディカルクリニック	養老整形外科クリニック
医療法人 守田クリニック	美濃加茂市太田町2825	養老郡養老町大跡534
ほり眼科	◆ 山県市	◆ 不破郡
もりレディースクラブクリニック	遠渡内科	国保関ヶ原診療所
沼口医院	山県市東深瀬683-3	不破郡関ヶ原町大字関ヶ原2490-29
いかわクリニック	おくだ歯科クリニック	◆ 安八郡
クリニック ママ	山県市高富2121-1	竹田整形外科
松岡内科クリニック	たかとも眼科	安八郡神戸町北一色825
市川外科	山県市高富2113-1	小児・アレルギークリニックinGODO
赤坂あきたクリニック	山県市高富2119-1	安八郡神戸町北一色582-2
大垣セントラルクリニック	山県市高富2092-1	大垣北クリニック
長沢整形外科	西村歯科	安八郡神戸町末守737-1
◆ 関市	山県市高木983-1	◆ 揖斐郡
平岡医院	山県市高木1016-1	小森内科胃腸科
関市国民健康保険洞戸診療所	山県市大森381	大久保医院
きくいけ整形外科	◆ 瑞穂市	たしろクリニック
佐曾利ひふ科医院	下野外科胃腸科医院	おおのクリニック
谷口眼科	瑞穂市馬場小町1-82	瑞穂市馬場小町1-82
柳田整形外科	宇土医院	瑞穂市馬場小町1-82
ひろレディースクリニック	さくらクリニック	瑞穂市馬場小町1-82
大前医院おげ診療所	瑞穂市里毛689-3	瑞穂市里毛689-3
こんどう眼科クリニック	医療法人 清光会 名和内科	瑞穂市里毛2005
◆ 羽島市	◆ 本巣市	◆ 本巣市
小田内科	えさきクリニック	本巣市三橋3-60
たかはし眼科クリニック	糸貫内科クリニック	本巣市三橋205-1
岩佐医院	やま皮膚科	本巣市三橋3-85
河合胃腸科クリニック	堀部クリニック	本巣市生寺24-5
ながき内科クリニック	まくわクリニック	本巣市経海495-7
◆ 各務原市	医療法人 幸仁会 白木医院	本巣市下真桑716
花井整形外科	もんじゅ歯科	本巣市文殊1684-4
酒井クリニック	宝寿クリニック	本巣市文殊115-75
小野木医院	国枝医院	本巣市文殊881-1
西野クリニック	◆ 下呂市	村瀬眼科クリニック
永田産婦人科	渡辺小児科	下呂市萩原町花池17-1
五島医院	総合在宅医療クリニック	羽島郡岐南町八剣1-24
米倉胃腸科クリニック	おくむらメモリークリニック	羽島郡岐南町薬師寺4-12
フェニックス総合クリニック	北田内科クリニック	羽島郡岐南町下印食3-14-1
寺本こどもクリニック	ごとう歯科	羽島郡岐南町下印食2-45
		羽島郡笠松町田代815

音楽とイリュージョンのクリスマスイベント

平成30年12月13日(木)から12月26日(水)の期間中、当院1階イベントコーナーでクリスマスイベントを開催しました。患者さんだけでなく、付き添いに来た方や職員、学生など、訪れた方々皆さんに楽しんでもらえるように企画しました。

イベントの内容

- 12月13日 医事課職員によるギター演奏
- 12月17日 ホスpitalアートプロデューサー高橋雅子さんによるクリスマスカードプロジェクト
- 12月18日 岐阜大学医学部室内合奏団による弦楽合奏
- 12月20日 小倉前病院長&ERQ With Liebe Parzelによるジャズ演奏
- 12月21日 ダイキタナカによるイリュージョンショー
- 12月24日 アンサンブルクリニックコンサート
- 12月25日 「美女とゴリラによる合奏団」によるバイオリン、ピアノ、チェロ演奏
- 12月26日 岐北中合唱部による合唱



様々な団体による演奏が披露されましたが、中でも12月20日のジャズ演奏では、イベントコーナーに用意した座席に座りきれないほどの人が集まり、立ち見のほか、2階の吹き抜けから演奏を楽しむ様子もみられました。



ダイキタナカによるイリュージョンショーでは、会場に訪れた方々を巻き込んだ本格的なイリュージョンショーが披露され、イベント一番の盛り上がりでした。



平成30年度病院ボランティア 感謝状贈呈式・懇談会・研修会

当院では、毎年ボランティア活動を長時間続け、その功績が顕著であった方へ、病院長より感謝状を贈呈しています。

感謝状贈呈式に続いて行われた懇談会では、昼食を囲み、ボランティア活動を始めたきっかけや、やりがいについて終始和やかな会話が弾みました。

午後からの、ボランティア研修会では、医療安全管理室・佐野看護師長を講師としてお招きし、「院内における安全・感染対策」をテーマとして、患者さんに対応する際に配慮及び注意していただきたいこと、冬場に流行する疾患の予防及び対処法をご講義いただきました。

感謝状贈呈者 瀬畑保子さん(10,000時間)

上野三重子さん、冨永綾子さん(2,000時間)
北川利子さん(1,000時間)、細江章さん(500時間)
※()内は、当院での累計活動時間です。



岐阜大学病院のスーパーボランティア瀬畑保子さん

和菓子の老舗「吉野屋」が手掛けた、オリジナルどら焼き新発売！



当院では、小倉前病院長の似顔絵を焼き付けた「小倉あんこ」に引き続き、オリジナルどら焼きの販売を11月より開始しています。今回は当院で平成30年4月より運用を開始しているドクターカーをはじめ、ドクターヘリ、病院の外観をモチーフにした3種類をご用意しています。退院時やお見舞いのお返しなどにご利用いただけるほか、職員や学生の交流、帰省時の土産、各種イベントへ活用していただくことができます。

使用しているどら焼きは、和菓子の老舗である「吉野屋」が製造するもので、全国の品評会で金賞を受賞したものです。また、品質維持できる範囲内で、餡を減量しカロリーと甘味を調整した病院特別仕様となっています。岐阜大学医学部附属病院内ローソン限定で販売しており、価格は1個150円(税込)となっています。お立ち寄りの際はぜひ、お買い上げください。



健康に
配慮した
特別仕様
です！